１１月 園だより

ふたばランド保育園

２０２５.１１.１

牛久市中央5−5−２　tel.029-873-5528

「あー！ひでんじろうだ！」と私の顔を指を指して声をあげる子が何人もいます。こちらは笑顔で返答しながらも「まだ言ってる…どうしよう…」と内心思っています。

８月の誕生会は私が担当しました。子どもたちへの出し物のプレゼントは空気砲やシャボン玉と言った簡単な科学遊びです。ただ披露するだけじゃつまらないかと考え、白髪のカツラ、白衣、丸メガネをかけてみんなの前に登場し、自己紹介でとっさに、

「私の名前はひでんじろう博士じゃ（ひで＋でんじろう博士）」

と言ってしまったのです。しかも、ひで先生とは別人で、誕生会をお祝いしにきた、という設定まで加えてしまっています。出し物自体は、子どもたちも楽しんでくれたので大成功で終わったのですが、そこから「ひでんじろう」というワードが染み付いてしまったようなのです。実際は同一人物だと分かっていると思いますが、中には「ひでんじろう博士はひで先生じゃないんだよね」という子もいたりするので一概には言えません。これだけ浸透しているなら再登場もあり得るかと思いましたが、誕生会からほぼ一ヶ月間「ひでんじろうがこわい」と私の顔を見て怯える子もいたので、再登場はできません。

さすがの子どもたちも、何日か言っていればそのうち忘れていくだろうとたかを括っていたのですがもうかれこれ二ヶ月以上。興味、関心を持ってしまった子どもたちはあなどるなかれです！

園長　梶原（かじわら）　秀一（ひでかず）

今月の予定

わくわくフェスティバル
１１／１（土）

皆さんで心を弾ませて、わくわくとした楽しい時間を過ごしましょう！詳しくは以前配布の手紙、プログラムをご確認ください。

三園合同交流会＜年長児＞
１１／６（木）

つつじが丘ふたばランド保育園で、ふたばランド、つつじが丘保育園の三園の年長児が集まって交流会をおこなう予定です。

カレーライスの日
１１／１２（水）

調理中や調理後に「作ってくれてありがとー！」と子どもたちが言い合っています。なんて良い子たちなんでしょう！

交通安全教室＜年長児＞
１１／１４（金）

今回は年長児を対象として、園外への散歩を通して交通ルールを教えていただきます。実践から学ぶことの意義は大きいですね。

誕生会
１１／１８（火）10：00～

１１月生まれのお友だちの誕生会です！職員が毎月子どもたちの喜ぶ顔を思い浮かべながら計画をしています。今月は一体どんな出し物かお楽しみに！

おべんとうデー
１１／１９（水）

毎月のご協力本当にありがとうございます。気温が下がってきましたが、冷ましてフタをすること、保冷剤の使用は引き続きよろしくお願いいたします。

三園合同交流会＜年長児＞
１１／１９（水）

つつじが丘保育園さんの園庭をお借りし、６日の活動と同じ三園が集まって運動会ごっこをおこなう予定です。

検診・検査の予定

内科検診	１１月４日	１４:００～
歯科検診	１２月４日	１４:００～
尿検査	１２月３日	回収日

（１２月１日検査キット配布）

☆お知らせ・★お願い

★９時までの登園をお願いします

朝の自由遊びは、家庭時間から園生活に円滑に切り替えるきっかけの一つとなります。ただ、当然のことながら、登園は保護者の方のご協力が必要です。保護者の皆様のご都合もあるかと思いますが、お子さんがスムーズな園生活を送るためにも、朝は９時までに登園していただけますようお願いします。受診や用事がある場合は、これまで通りご連絡いただきますようお願いいたします。

★上着のご用意をお願いします

急に寒さが本格化してきました。保育園で使う上着をハンガーと共に持参くださいますようお願いします。上着は「厚手のダウン」「フリース」「フード付き」**以外**のものに記名をしてお持ちください。寒い日の外遊びだけでなく、緊急避難時にも使用しますので、登園の間はハンガーに掛けておいていただくとよろしいかと思います。また、日中の活動は室内で汗をかくことも多いため、引き続き薄手の衣服の補充をお願いします。

★駐車場の利用について

先日の保護者会本部役員会の議事録でも記載があった通り、駐車場の利用の仕方を各ご家庭でお気をつけください。混雑する時間帯の園駐車場で車中に留まって携帯電話を触ってる方、そして、並んでいる車を抜かして駐車する方がいると報告を受けています。皆さんで気持ちよく利用できるように、譲り合ってくださいますようお願いします。

そして、子どもが一人で門から飛び出していくという大変危険な事例も耳にします。取り返しのつかないことにならないよう、必ず大人が手をつないでください。

☆給食について

これまで給食調理設備の不調でメニュー変更を余儀なくされていましたが、ついに１１／４に新しい設備が導入されます。これまでご理解いただきありがとうございました。給食調理スタッフ頑張りました！

☆０,１歳児の尿検査についてのお知らせ

最近の調査報告で「（乳児）保育所等で実施可能な検査方法では期待される病態の発見に対して妥当性が認められない」と示されたことを受け、１２月予定の０,１歳児は尿検査をおこなわないこととします。

「しつけ」って悩みますよね。子どもとの関わりの中で、正解がなく、手応えも感じにくいことの一つかと思います。私自身、子どもに対して言ってしまったことに後から落ち込むことがあります。あんな言い方じゃなくても良かったかも、いや、あのときは仕方がないのでは、と。未熟だなとため息が出ることもあります。

しつけは漢字で書くと「躾」と書きます。身を美しくするとはすごいですね。または「仕付け」もありますが、これはスーツなどの型を留めておきたいときに使われる仕付け糸にも使われていますね。辞書で調べると【礼儀作法を身につけさせること。また、そうして身についた礼儀作法】と出ます。ここから私の小さい頃の体験を思い出しました。茶碗を持たずに食事をしていると、母から「手は？」と言われていました。茶碗を手で持って食べなさいという意味で、「手は？」と言われるたびに、しまった！と思い、言われては気を付けていくことを繰り返していくうちに身に付いていきました。身を美しくするのも、スーツに型を留めておくのも、時間が掛かるのです。

しつけと言っても、礼儀作法だけに限らず、社会的なルールを伝える側面もあるかと思います。そして、その伝え方として、子どもを認め、優しく伝えてあげたいと考えていても、その場面や出来事によってある程度しっかり言わないといけないときがあるのではないでしょうか。言う側の大人の気持ちも理解できる一方で、言われた側の子どもの気持ちに思いを馳せることも大事なように思います。

『子どもの心にトゲを刺すことがあるかもしれない。後にはそのトゲを抜くことも大切。』（7月園だよりと少しニュアンスが違います）以前も書きましたが、心に残る言葉の一つです。私が勝手に解釈しているかもしれませんが、簡単に言えば「言いっぱなしにしないでフォローすることが大切」と捉えています。ある言動に対して注意をしたら、そのままにせず、その後の言動まで見守り、できたときにすかさず認めることで子どもは学んでいくのではないか、ということです。

そして、最近目に止まった中にも気付かされる言葉がありました。『親の「願い」と「感情」を分ける』ということです。子どもに分かって欲しいときに、叱ることもあるかもしれません。そして、叱るうちに大人の感情が先走ってしまうことがあるでしょう。そうなると肝心の内容が子どもの心に届かず、怒られたという気持ちだけが残り、次第に大人の声を聞かなくなっていくのです。叱る際は感情に任せず、「願い」を伝えようとすることで大人も冷静に話せるのではないでしょうか。熱くなっても、心は冷静に。

願いの中には一回伝えただけではどうにもならないことが多いと思います。つい、前に言ったでしょと言いたくなることもありますが、何度も伝えてようやく半分くらい伝わるくらいでしょうね。すぐに教えなきゃと考えるよりも、「愛情を持って根気強く伝えていく」ことが結局は大切なのでしょうね。

今月はコチラも　園長　梶原（かじわら）　秀一（ひでかず）